

広沢小だより冬休み号



令和4年12月23日
京都市立広沢小学校



楽しく充実した冬休みを！



今年も残すところあと少しとなりました。今日で2学期が終了し、明日からは17日間の冬休みとなります。冬休みは、クリスマスや大晦日、お正月と、家族や地域で過ごす行事がたくさんあります。新型コロナウイルス感染症がまた流行拡大する中の冬休みとなりますが、引き続き感染対策をしながら、楽しく充実した冬休みを過ごしてほしいと思います。

さて、12月は「人権月間」でした。1948(昭和23)年12月10日、「世界人権宣言」が国連総会で採択されました。このことに基づき、京都市では12月を人権月間と定め、ひとりひとりの人権が大切にされるまちづくりを進めるためにさまざまな取組を行っています。学校においても、この時期には、人権に関する取組を行っています。広沢小学校でも、9日にzoom配信で「ハッピー集会」を行い、『しあわせのバケツ』のお話を聞き、自分や友だちを大切することについて考えました。そして、友だちと仲良く過ごして「しあわせのバケツ」をいっぱいにしようと話し合いました。ご家庭でも、子どもたちと家族のだんらんの中で、「思いやりの心」や「大切な命」等について考えるような機会を、この冬休みにもっていただければと思います。



この1年も、保護者の皆様、地域の皆様方には、ご支援、ご協力いただきありがとうございました。どうぞ皆様、よいお年をお迎えください。

校長 小林 五月

「学校評価アンケート」 ありがとうございました！

後期の「学校評価アンケート」に、お忙しい中たくさんの回答をいただき、ありがとうございました。アンケートの結果は、2月に「学校運営協議会」で地域の皆様からいただいたご意見も合わせて、学校だよりにてお知らせさせていただきます。



京都嵯峨学園「服のチカラプロジェクト」 ～子ども服の提供をお願いします～

嵯峨中学校生徒会が嵯峨中パレードから『届けよう、服のチカラプロジェクト』という取組を行っています。京都嵯峨学園3小(嵯峨小・嵐山小・広沢小)でも、この取組に協力し、子ども服を集めています。着なくなった子ども服がありましたら、ぜひ学校まで持ってきてください。ご協力をお願いします。



冬休み中も感染対策を！

冬休み中も引き続き、感染予防対策をしてお過ごしください。そして、朝夕の健康観察を毎日行っていただき、「健康観察票」に記入をお願いします。



もし冬休み中にお子さんが新型コロナウイルス感染症に感染した場合や、濃厚接触者になった場合は、必ず学校までご連絡をお願いします。



冬休み中の電話受付時間 午前8:30～午後5:00

学校閉鎖期間(土・日曜日、祝日、12月27日～1月3日)は、電話等での連絡が受けられませんので、閉鎖期間以外の日にご連絡いただきますようお願いいたします。



3学期の主な行事



1月10日(火) 3学期始業式・大そうじ



いつも通り集団登校
4時間授業、12時15分下校

銀行振替日

11日(水) 給食開始

(19日まで) ジョイントプログラム(5・6年)
プレジョイントプログラム(4年)

研修のため3時15分完全下校

19日(木) 研修のためあおぞら学級以外

5時間授業(2時30分完全下校)

20日(金) 研修のため1時30分完全下校

26日(木) 研修のため3年1組以外

5時間授業(2時30分完全下校)

27日(金) 研修のため1時30分完全下校

30日(月) 6年茶道体験

5年音楽鑑賞教室

2月 1日(水) 6年科学センター学習

2日(木) 研修のため3年2組以外

5時間授業(2時30分完全下校)

2月 4日(土) ふきのとうコンサート

6日(月) クラブ活動見学3年

14日(火) 参観・学級懇談1組

15日(水) 参観・学級懇談2組

参観は、2時間目(9:40～10:25)
3時間目(10:45～11:30)
学級懇談会は3:00からの予定です。

14日(火)・15日(水) 図工展

保護者の方の鑑賞は、2:00～5:00

17日(金) あおぞら学級

科学センター学習



22日(水) 令和5年度新入生

半日入学・入学説明会
1・2・3年1時30分完全下校

3月 6日(月) 朝会・感謝の会

10日(金) 6年生を送る会

14日(火) 町別集会・集団下校

22日(水) 給食終了

23日(木) 卒業証書授与式

24日(金) 修了式



下校時刻は、1月31日(火)までは4時、2月1日(水)より4時30分です。



1月の銀行振替

10日(火)が銀行振替日です。冬休み明け初日となります。残高確認をお願いします。

1年生:5,900円

2年生:5,500円

3年生:5,900円

4年生:7,200円

5年生:9,000円

6年生:8,100円

※ 4年生は「山の家宿泊学習」、5年生は「修学旅行」、6年生は「卒業アルバム費」の積立金が含まれています。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で

子どもたちに育心京都市民意識を実践しましょう！



京都はくみ意郷

今後、様々な情勢の変化により予定を変更する場合があります。お便り、ホームページ、メール配信などでの連絡に、十分注意していただきますよう、よろしくお願いいたします。



中学体験～嵯峨中へ行こう！～【6年生】 12月1日(木)

6年生が、嵯峨中学校へ行き、中学校の生活についての説明を聞いたり、授業を体験したり、部活動の見学をしたりしました。

1組は英語、2組は家庭科の授業を、あおぞら学級は紙製トレー作りの体験をしました。1組の英語の学習は、広沢小学校にも来ているALTのマスクット先生といっしょの学習で、少し安心して学習ができたようです。2組は、スウェーデン刺繍でコースター作りをしました。模様こだわりの夢中で取り組んでいました。



6年生は、あと少しで中学生です。中学校はどんな学習・生活をするのか、どんな先生がいるのか等、心配・不安もあると思いますが、この体験で中学校について少し分かり、期待が膨らんだのではないかと思います。

ようこそアーティスト～日本舞踊

【6年生】 12月13日(火)

総合的な学習で伝統文化について学習している6年生は、日本舞踊藤間流の先生に来ていただき、日本舞踊について教えていただきました。

貴重なお話・体験で、熱心にメモを取りながら話を聞きました。扇子の開き方・閉じ方、正座をしてお辞儀の仕方、すり足などを教えていただきました。YOASOBIの曲でも踊れると、みんなで挑戦。楽しい時間を過ごしました。



演劇鑑賞【6年生】

12月16日(金)

6年生は、劇団四季のミュージカル『人間になりたがった猫』を鑑賞しました。以前は京都劇場まで行って、実際に舞台を見ていたのですが、コロナ禍のため学校でビデオによる鑑賞となりました。

「魔法によって人間の姿に変えられた、猫のライオネル。町で人々と出会って初めて知ったのは人間の心。ライオネルが、人間の素晴らしさ、命や仲間の大切さを教えてくれる」というお話です。6年生はこのお話から「やさしさとは難しいな」と感じたようです。どんなお話だったのか、ぜひ聞いてみてください。



総合「みんなで生きるやさしい広沢」

【3年生】 12月5日(月)

3年生は、ゲストティーチャーとして肢体障害のある方々をお招きして、車いすでの生活や足が不自由だと困ること等をお話ししていただきました。楽しくお話をしてくださり、3年生は熱心にメモを取りながら聞きました。

お話の中で、「障害があることは不便だけれども、決して不幸ではない」とおっしゃっていました。そして、不便なことはどうしたらできるかを考えて工夫して過ごしていることや、どうしても無理なことは手助けをしてほしいという話を聞きました。子ども達は、困っている人がいたら、ぜひ助けたいと感想を言っていました。



環境学習～京都水族館～

【3年生】 12月21日(水)

3年生は、京都水族館とオンラインでつなぎ、京都水族館にいるオオサンショウウオについて教えていただきました。

特別天然記念物で、両生類の中で最も大きいオオサンショウウオだそうです。身近な桂川や鴨川にも生息しているそうです。そして、オオサンショウウオで大きいものは、150cm。100年は生きると言われているそうです。知らないことがたくさんあってびっくりすることが多いオオサンショウウオ。話を聞いて、様子を見ているうちにとてもかわいく思え、オオサンショウウオが住める川・自然を大切にしていきたいと思った3年生です。



広沢スポーツチャレンジ大会

12月8日(木)

京都市の学校、みんなで体力向上を図ろうと企画されている「スポーツチャレンジ」の取組。第1回はなわとび、第2回はボールを使っての運動。各クラスでチームを作ってエントリーをし、記録を入力していきます。

広沢小でも、8日(木)、久しぶりにたくさん子ども達が運動場に集まって、ボール送りの記録に挑戦しました。見ている子ども達の応援をうけて、寒い中でしたが少し汗ばむくらい、一生懸命がんばっていました。



元気いっぱい！
健やかな体と心をもつ子

ハッピー集会「しあわせのバケツ」

12月9日(金)

12月は人権月間です。広沢小学校では、9日(金)に、Zoom 配信での「ハッピー集会」を開き、『しあわせのバケツ(キャロル・マッククラウド作、デヴィッド・メッシング絵)』というお話を聞きました。お話は、広沢小の先生達の朗読でした。見えないけれど、心の中にみんながもっている「しあわせのバケツ」。それは、みんなのよい心や気持ちを入れておくものです。

『しあわせのバケツ』の読み聞かせを聞いた後、各クラスで、どんなことをすると「しあわせのバケツ」がいっぱいになるのか、そして、空っぽになってしまうのはどんな時かを話し合いました。

みんなでバケツをいっぱいにして、楽しい学校になるといいなあと思います。

ぜひおうちでも、どんなお話だったのか、聞いてみてください。

やさしさいっぱい！
心豊かで人を大切にする子



ウィンターフェスティバル

12月9日(金)

3年ぶりにウィンターフェスティバルを開催しました。

ウィンターフェスティバルは、各クラスで楽しいゲーム等を用意し、そこを全校のみんながにこにこなかよしグループの友達といっしょに回るというものです。

3年ぶりなので、1～3年生は初めての取組です。

どんなことをしようかと、わくわくしながら準備をしていました。クラスで話し合っって考え、うまくいか不安だったクラスもあったようですが、みんな楽しんでお店を回っていました。1年生は、6年生といっしょにお店役をしました。

このような活動が少しずつできるようになり、他の学年の友達との関わりももてるようになってきました。そして、5・6年生が、低学年にやさしく接している場面が増えました。このような活動を通して、「しあわせのバケツ」がさらにいっぱいになっていくといいなと思います。

